

洞爺湖町議会平成28年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6 番 立 野 広 志	1 熊本地震をふまえ、当町の防災計画及び対策の検証を行う考えはないか。 2 子どもの貧困対策の取組状況について 3 教育行政について	2000年有珠火山噴火の際には、有感地震だけでも60回を超え、震度4クラスの地震が頻繁に発生している。熊本地震をふまえ、指定避難所はじめ公共施設及び建造物の耐震対策の検証が必要ではないか。 災害発生前の避難対策、避難所設置や運営に関する課題の洗い出しなど検証すべきではないか。特に、災害弱者が人間らしく避難生活をおくれる対応、熊本市では受け入れる施設はあっても、マンパワーが足りないために満足に機能していないと言います。 子どもの貧困の実態把握と対策の進捗状況について どのような対策をいつまでにとるのか、目標を決めて取り組むためにも、「子供の貧困対策についての検討の場」を設け、「子供の貧困対策についての計画」を策定する考えはないか。 地方教育行政法が改定され、一つは教育委員長と教育長を統合して、新教育長を教育委員会の責任者にすること、二つに首長に教育大綱の策定を義務付けたこと、三つ目に首長が主催する総合教育会議を設置することとなったが、教育大綱の策定や総合教育会議の設置後の方針を伺う。 総合教育会議で取り扱う事項についてはどのようなルールで決定されることになるのか。	
4 番 高 臣 陽 太	1 月浦人工芝運動場について 2 洞爺に建設予定の単身者用住宅について 3 町ホームページについて	今後の事業展開、運用についてどの様に考えているか。 建設後の事業計画についてどの様に考えているか。 どのような方針で運用されているのか	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 6 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 五十嵐 篤 雄	1 交通弱者特に高齢者の足の確保について 2 洞爺の水ペットボトリング事業について 3 一日町長室の開設について	本町地区で巡回バス、洞爺地区で福祉バスが運用されていますが、バス路線でカバーできていない地区についてどのような対策をとっているのか。 タクシーによる交通の足の確保は考えられないか。もちろん、一定の補助の上で。 高齢者の免許証の返納状況は把握されているのか。事故防止の上からも推進すべきと思うが。交通手段を保障する一定の補助制度とセットで。 この事業に着目した理由は。また事業の進捗状況について。 製造・流通・販売などの総合的な事業計画は。1 回ボトルを作って終了する事業ではないですね。 水のボトル化に水道部署が担当する自治体が見受けられるが当町はどの部署が主体となるのか。 噴火災害を抱える当町として、備蓄用に利用が考えられないか。 合併 1 0 年目と少し遅い感もするが、いい取り組みと思われるが、まず率直な感想を伺います。 4 月からの開設でまだ 2 回の開催ですが、どのような受付でどの場所で何名くらいが訪れて実施されたのか伺います。 町長に直接話すことは、まだまだ勇気が必要なことだと思います。この際、「気持ちを伝える箱」の設置も検討して頂きたいが、いかがか。	
8 番 沼 田 松 夫	1 洞爺湖町防災計画について	今般熊本地震災害の報道をみて、わが町の防災計画の見直しが色々な事柄で必要に思う。 避難所の収容能力（人）は当該施設の面積を単純に一人あたり約 2 . 3 6 m²で算出しているようだが、どんな基準で出しているのか。 ・プライバシーに配慮したものに合致するか。 ・通路などは考慮されているのか。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 6 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8 番 沼 田 松 夫	2 観光資源の整備と P R	噴火と津波で使い分けすることになるが、その場合の収容能力はどうなるのか。 前回の噴火の時の各避難所はどんな利用であったか。 給水やトイレの数は各施設の収容能力に見合っているのか。高齢者が使えるトイレになっているか。 避難所に間仕切りや高齢者など簡易ベット（ダンボール製）などが必要だと言われているようだが、どう考えるか。 避難が長期化する被災者の生活支援については特に述べられていないが、具体的に考えておく必要がある。 イ）地震保険ではカバー出来ない敷地の地割れなど「被災者生活再建支援法」などでカバー出来るか。 ロ）罹災証明書を発行するための住家の損壊の判定調査ができる職員はわが町には、どの程度いるか。 ハ）生活に密着している、生命保険、火災保険、自動車保険、地震保険、自賠責保険など特別な措置があるようだが、どうなっているのか。（NHKの受信料は建物が半壊以上の人、避難勧告、指示が出た人は半年間既に免除しているようだが。） 合併前に旧洞爺村では、「洞爺村幻想 - その華麗なる大地」を発刊している。この写真集も観光資源だ。合併したが、わが町として又再版してもいいのではないか。 1 , 0 0 0 点からの作品が村に納められたとあるが、素晴らしい作品なので活用法を考えていいのではないか。 観光の一助として。温泉街路や国道 3 7 号などに花壇整備などしているが、街路樹にも手を加えるべきだ。 桜のテング巣病対策は進んでいるか。	

洞爺湖町議会平成 2 8 年 6 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
2 番 越前谷 邦 夫	1 地方創生について	地域再生法の一部を改正する法律（平成 2 8 年 4 月 2 0 日施行）に伴う洞爺湖町地域再生計画との連動を問う。 地方創生推進交付金の創設 洞爺湖有珠山ジオパークを活用した観光地づくり事業が認められた背景は。 地方創生応援税の創設 企業・寄附増進策の取り組みについて 生涯活躍のまちの制度化 元気な高齢者の西胆振への移住と定住を促す「西いぶり生涯活躍のまち構想」の策定と実現に向け、西胆振 6 市町は同構想推進協議会を設立したが洞爺湖町の意気込みを問う。	
	2 防災対策について	未曾有の災害が発生している昨今、災害に備える日頃の取り組みが重要である。災害に強いまちづくりに向けた取り組みについてとりわけ。 災害に備え発電装置は。 防災士の資格取得を奨励し助成金を交付する自治体が増加傾向にある。洞爺湖町も助成制度創設してはどうか。 北海道地域防災マイスターの認定に洞爺湖町も積極的に取り組むべきと思うが。	